



2021年11月17日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 識 学
代表者氏名 代表取締役社長 安藤広大
(コード番号7049 東証マザーズ)
問合わせ先 取締役経営推進部長 佐々木大祐
(TEL: 03-6821-7560)

M&A領域におけるフィナンシャルアドバイザー業務の開始のお知らせ ～M&Aコンサルティングの事業領域拡大～

株式会社識学（本社：東京都品川区、代表取締役社長 安藤広大）はM&Aコンサルティングサービスの新たなサービスとしてフィナンシャルアドバイザー業務（以下「FA業務」）を開始することを決定しましたので、お知らせいたします。

1. 目的

当社は「識学を広める事で人々の持つ可能性を最大化する」を理念として当社の独自メソッドである「識学」を用いた組織コンサルティング事業を累計契約社数2,500社以上に対して提供してまいりました。当社は、組織の内面に視点を置いたマネジメントコンサルティングサービスに加え、2019年6月より外部資源の獲得手段(M&A)に関するコンサルティングサービス（以下、「M&Aトレーニング」）を手掛けることで、顧客企業の組織運営を内外両方の観点で支援する組織コンサルティングサービスを提供してまいりました。

当社が行っているM&Aトレーニングは、「良質な案件を自分で探すことができるようになる」「M&Aに関する必要なノウハウを体系的に学び、実際のディールに向けた準備・体制を整える」といったM&Aの内製化を実現するために「M&Aに関する誤解や錯覚を排除」して、経営者自身がM&Aに対する「Go or Not」を判断できるようにするためのサービスであり、M&Aを成立させることへのバイアスがかかる仲介業務やFA業務は行っておりませんでした。

M&Aトレーニングのサービス開始から2年が経過し、M&Aトレーニング導入企業から、導入企業側の立場に立つFA業務の引合いがある状況であり、今後のM&A領域でのサービス拡大を検討してまいりました。

この結果、導入企業の業績向上を実現するためのサービスとして、M&Aトレーニングを受講した企業に限定してFA業務を開始することといたしました。

FA業務の開始により、顧客企業のさらなる業績向上を実現することを通じて「識学の有用性」の証明につなげてまいりたいと考えております。

2. 本サービス開始時期

2021年11月17日（水）

3. 今後の見通し

本件が、当社グループの2022年2月期の業績予想に与える影響につきましては、軽微と見込んでおりますが、今後、当社グループの業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、適宜開示いたします。

以 上